



いよし社協
イメージキャラクター
あいみん。

2011

9

No. 33

いよし 社協だより



地震・風水害・土砂災害・津波・高潮…。

避けることのできない自然災害。

子ども特派員が特集を組みました。皆さんも一緒に考えてみませんか？



目次

- 子ども特派員が行く!! P2～3
- 社会福祉大会開催・社協会員加入のお礼… P4
- Hot Photo P5

- ボランティア通信 P6
- サロン紹介ほか P7
- まごころ銀行・心配ごと・弁護士相談予定表…… P8

社会福祉法人
伊予市社会福祉協議会

〒 799-3113 伊予市米湊723-1
☎ 089-983-6224
☎ 089-983-3253

ホームページ <http://www.iyo-shakyo.jp/>
印刷 佐川印刷株式会社

 いよし社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金を制作費の一部に充当させていただいています。



自分の身は自分で守る

3月11日、東日本では、ぼくたちが想像できないくらい大きな地震・津波が発生し、多くの人が被災されました。ここ伊予市でも近い将来、東南海・南海地震が起これと予想されています。そこで、日ごろから何をすればいいのか、また、ぼくたちでもできることは何かについて考えてみました。



地震などの情報を得るため、市役所防災安全課に行ってみよう!

私は特派員になって伊予市のことをたくさん知りたいです。

新 特派員紹介



中西夢音さん (郡中小学校4年)

Q 防災安全課は日ごろ何をしていますか?

「①防災 ②交通安全 ③安全安心の町づくり」の3つが基本です。
①の防災については地域防災、消防団、自主防災組織の育成に関すること、節水・渇水対策本部に関するることなどです。

Q 大きな地震が起きた時、ぼくたちは何をすればいいですか?

③の安全安心の町づくりについては、みんなの身近な所で言うと、郡小学校前トンネル内防犯システム管理があります。また、火薬類の許可申請受付・火薬使用現場確認として、住吉まつりの花火大会の時、現場確認をしているんですよ。」

Q 避難する時はどうすればいいですか?

「まず、身を守ることです。机の下にかくれたり、クッションや座布団で頭を守ってください。揺れが収まったら、火の始末をして、窓や玄関を開けて逃げ口を確保してください。」

Q 避難する場所は学校ですか?

「いいえ、学校だけではありません。市内には一時避難場所が23か所、寝泊まりできる避難施設が40か所あります。皆さんのご家庭に『防災のしおり』を配付しているのを見てくださいいね。」



Q 避難生活を送るようになった場合、水や食糧はありますか?

「水・食糧などは、本庁地区、中山地区、双海地区に分散して備蓄しています。また、フジ伊予店さんと農協さん



Q 愛媛県にある伊方原子力発電所に何かあれば、伊予市は避難区域に入りますか?

とは『災害時応援協定』を結び、非常時には食糧などを提供していただけるようになっています。今後はホームセンターなどにもご協力いただきたいと考えています。姉妹都市協定している自治体はありません。」

「福島原発と同じく30キロが指定されたら双海町の下灘地区が入ります。伊予市役所は47キロの地点です。ただ、30キロ以上の地域でも、地形により放射能の汚染が心配され、避難指示が出ることも予想されます。」



▲たくさんお話をうかがった市役所 防災安全課 主幹 新田亮仙さん

Q 日ごろからできることって何ですか？

『減災』という言葉を知っていますか。これは災害による被害をできるだけ小さくする取り組みです。地震、津波、風水害など、自然災害は突然やってきます。家庭では、

- 家具転倒防止対策
- 部屋の家具の配置を考える
- 非常用持ち出し袋の準備
- 家族・地域での防災についての学習

などいろいろあります。皆さんのような小学生でもできることはありますよね。」

ぼくたちにできることって何だろう？



市役所防災安全課の新田さんに防災についていろいろお話をうかがったあと、ぼくたちにできることを考えました。そして、『自分の身は自分で守る！』ということに気づき、防災頭巾を作ることになりました。

防災頭巾作りに

▼避難する時に必要なものを考えて持ってきました。



初挑戦！

少し厚めの靴下もあるといいですね。



▲まずは谷岡先生のお手本。針のすべりを良くするため頭の油をつけたのでピツリ！



▲4年生の夢音さんもがんばりました。



▲最後にひもをつけて…

出来あがり！



**いっぷく亭に
行ってみよう！**

郡中灘町商店街の真ん中にある「いっぷく亭」さんで防災頭巾の指導をしていることを知り、教えていただくことにしました。



▲多機能防災頭巾考案者
谷岡和美さん

「昨年の10月、郡中地区の防災訓練の時、いっぷく亭も参加することになり、家庭にあるもので誰でも簡単に作れ、避難したあと活用できるようにと考えました。小学生に教えるのは初めてですけど簡単につくりなのでできると思いますよ。これをきっかりに子どもたちの間でも広まれば嬉しいですね。ひとりに一つ必要なので、多くの皆さんが作って、いざという時に役立ててもらいたいです。毎月第2月曜日、午後1時から作り方の講習会をしていますので、お気軽にお越しくださいね。」



**ぼくたちが
学んだこと。**



地震の時、火を消すのは揺れが収まってからということ、避難所が予想以上に多いことを初めて知りました。そして、防災頭巾を作ってみて、災害についてふだんからの備えが必要だということに気づきました。

子ども特派員 中西琉音
(郡中小学校 6年)



防災安全課で多くのことが聞けてよかったです。まず集団で行動することが大事だということが分かりました。そして、地域での人と人とのつながりを持ち、意識統一しておくことが大切だと感じました。

子ども特派員 武智大河
(郡中小学校 6年)



タオルを使って簡単に防災頭巾が作れることにおどろきました。防災についていろいろ知ることができたので、お父さんやお母さんにも教えてあげたいと思いました。

子ども特派員 中西夢音
(郡中小学校 4年)

ご協力いただきました多くの皆さま、ありがとうございました。

第7回

伊予市社会福祉大会 を開催します！

『いよし健康&福祉まつり』と同時開催します。
皆さん、お誘いあわせのうえお越しください。

■日 時 平成23年10月16日(日)
10:00~12:00
■場 所 ウェルピア伊予 2階銀河の間
■内 容 式典・表彰式 10:00~

記念講演

★演 題 『あきらめない心』
★講 師 さのあみ 佐野有美氏

有美さんからのメッセージ

私は手足がなくても笑っていられます。それは目標をもって毎日楽しく過ごしているから。人にはそれぞれ役割があってこの世に生まれてきます。この体で生まれてきた私だからこそ感じられる人々のやさしさや愛情、勇気や希望など、笑顔を通して皆さんに届けたいと思っています。
(有美)



★プロフィール

1990年、愛知県生まれ、21歳。
先天性四肢欠損症で生まれ、あるのは短い左足と3本の指のみ。高校在学中、チアリーディング部に所属し“車いすのチアリーダー”として話題となる。



平成23年度 社会福祉協議会 会員加入のお礼

今年度も、伊予市社会福祉協議会にご理解とご協力をいただき、伊予市民の皆様、法人の皆様から貴重な会費を次のとおりお納めいただきました。ご協力いただきました皆様に厚くお礼を申し上げますとともに、格別のご配慮を賜りました、広報区長様、広報委員(協力員)様をはじめ関係皆様に深く感謝申し上げます。

区分		口数	金額(円)
一般会費 (1口500円)	伊予地区	8,693	4,337,550
	中山地区	1,050	530,500
	双海地区	1,375	680,450
特別会費 (1口2,000円)	個人	157	311,740
	法人	105	204,225
一般・特別会費 合計			6,064,465

H23.8.19現在

社協会費の使途計画

- 社会福祉大会の開催
- 各地域での福祉活動・民生児童委員協議会への助成
- 広報啓発活動
- 福祉用具の整備・補修
- 県社会福祉協議会費 など

なお、特別会員(法人)の皆様につきましてご報告させていただきます。

伊予テックサービス㈱、建設業協会伊予支部、山陽刷子㈱、㈱橋本測量設計、(有)伊予開発、㈱大塚建設、四国森紙業株式会社伊予事業所、医療法人社団いよ整形外科、(有)トモザワモータース、泉建設㈱、ベストプラネット、栄養寺、伊予漁業協同組合、宇都宮皮膚科医院、㈱公益社、西岡建材株式会社、西岡工務株式会社、株式会社南伊予養鶏、(有)木村モータース、セキ株式会社、弘陽工務㈱、国際土建㈱、仲仲建設(有)、渡邊建設㈱、株式会社トーカイ、株式会社オカベ、えひめ中央農協伊予中央支所、寝具のヤマオカ、医療法人敬史整形外科、高齢者総合福祉施設森の園、伊予市管工事業協同組合、有限会社隅田建設、有限会社ツバメハイヤー、伊予商工会議所、日本通運株式会社松山事業所、四国コカ・コーラボトリング株式会社、文具座やまさき、(有)奥島観光、㈱藤本建設、(有)栗の里なかやま、伊予森林組合、㈱中山建設、岐阜プラスチック工業㈱、入江工研株式会社、えひめ中央農協中山支所、明星印刷工業株式会社
(順不同・敬称略)

※本会が管理しております、社協会員名簿に基づいて掲載しておりますので、誤字脱字につきましてはご了解いただきますようお願いいたします。



7月26日 サロン世話人研修会

『あんな手口こんなトラブル』

伊予市市民会館で、いきいきサロン世話人研修会を開催しました。

今回は、NPO法人えひめ消費者ネットさんを講師に招き、『くらしのトラブル未然防止講座』について研修を行いました。あの手この手でやってくる悪質商法。最近は大震災にかこつけた“義援金詐欺”が多く発生しているようです。

高齢者の集まりであるサロンでは、こうした情報交換をしてみんなの意識を高めることが大切です。気になることがあればお互い声をかけ合って助け合いたいですね。



7月20日 民協高齢者福祉部会

『健康はここから』

『高齢者が健康で暮らせるためにはどうすればいいのか?』を学ぶ研修会をさざなみ館で開催し、民生児童委員の高齢者福祉部会員27名が参加しました。

グループホーム『土香里』の施設長 ^{とかり}河本圭仁氏 ^{かわもとけいじ}を講師に招き、「毎日の暮らしの中でちょっとした幸せや楽しみに敏感になってください。こころが健康になると、身体的健康も得られるようになりますよ。」との話に、参加した皆さんは「そうやなぁ」と納得されたようすでした。



8月17日 災害ボラセン設置訓練

『被災者中心の支援のために』

愛媛県社会福祉協議会では、災害ボランティア活動支援推進事業として、災害時対応訓練等事業及び支え合いマップ作成事業を実施しており、平成23年度、伊予市の湊町A区がモデル地区として選定されています。

今年度、災害時を想定したさまざまな訓練や演習を行います。それに先駆けて、社協職員が災害ボランティアセンターの仕組みや必要性を認識するため、住民の方とともに学習しました。

災害発生時、被災された住民の方の気持ちになってサポートができるよう、社協職員も意識統一して取り組みたいと思います。



7月29日 双海地区社協 子ども読み語り隊

『4期生 出動開始!!』

双海地区社協でボランティア育成事業として取り組んでいる『子ども読み語り隊』は4年目を迎え、現在、4期生21名が活動しています。

夏休みに入り練習を重ね、大型絵本やパネルシアターを中心に、双海タなぎ荘や下灘デイサービス、上灘・下灘保育所で披露しました。

園児さんもお年寄りの皆さんも真剣に聞いてくれて、隊員たちはとても喜んでいました。

今後は、地元のイベントや町家での活動も計画しています。



双海タなぎ荘
でのようす



ボランティア通信



このコーナーでは、伊予市内で活動しているボランティアグループの紹介や、
いろいろなボランティア情報をお伝えします。

お問い合わせ

伊予市ボランティアセンター
(伊予市社会福祉協議会内)
☎982-0393

受講生
募集

傾聴ボランティア講座～中級編～

- 日 時 9月30日(金)、10月7日(金)、14日(金)の3回コース
13:30～15:30
- 場 所 伊予市社会福祉協議会 本館(米湊723-1)
- 定 員 ○市内在住の方 20名程度 ※定員になり次第締め切ります。
○3回とも受講できる方(初級編を受講していない方でも可)
- 受講料 無料
- 講 師 メンタルサポート K's HOUSE 代表 熊本 園子氏
- 申込締切日 9月22日(木)
- 申込先・お問い合わせ 伊予市ボランティアセンター(伊予市社協内) ☎982-0393へ。



▲前回のようす

プルタブの回収運動に ご協力をお願いします!!

～プルタブから車椅子へ～

缶の飲み口についている1個約0.5gのプルタブ。
これを800kg、個数にすると約160万個で車椅子1台と交換されます。
伊予市社協では、子どもたちの福祉教育等に役立てるための車椅子を得るために、
プルタブを回収することになりました。皆さんご協力をよろしくお願いします。



▲プルタブ約160万個で
車椅子1台と交換

■回収場所 伊予市社会福祉協議会 各事務所

ひきつづき

ペットボトル
キャップ回収中!!

多くの皆さんにご協力いただいております。
ありがとうございます。

ご持参いただくときに次のことにご注意
ください。

※キャップは清涼飲料水のもので、キャン
ペーンなどのシールをはがしてください。
※軽くゆすいでください。

ご協力よろしくお願いします。

私たちの住む
地域のために
あなたの力を
貸してください

ボランティア登録
受付中!

詳しくは、伊予市
ボランティアセンターへ
お気軽にお問い合わせ
ください。

**がんばれ
東日本!**

東日本大震災の復興にはまだまだ時間がかかります。引き続き多くの皆様のご支援が必要です。ご協力をよろしくお願いします。

『東日本大震災 被災者支援のための募金』

この募金は、東日本大震災で被災され愛媛県内に避難された方の生活支援や、現地の被災者等への支援経費に活用されます。

(例) 被災者への災害見舞金、被災地への災害ボランティア派遣費用、被災者の受け入れ経費など

○伊予銀行	愛媛県庁支店	普通	1680900
○愛媛銀行	県庁支店	普通	5186132
○愛媛県信連	愛媛県庁支店	普通	0001027

※口座名は『えひめ愛顔^{えがお}の助け合い基金』
※同一銀行の本店・支店からの窓口での振り込み、および県下農協窓口から愛媛県信連への振り込みに限り振込手数料は無料です。

■お問い合わせ 愛媛県保健福祉部管理局保健福祉課
(☎912-2383) へ。

『東日本大震災 ボランティア活動のための募金』

この募金は、被災者・ボランティア・支援スタッフのための支援物資購入に活用されます。

(例)被災者支援派遣者の災害ボランティア活動保険料、高圧洗浄機、カセットコンロボンベ、軽自動車など

○伊予銀行	一万支店	普通	1640407
○愛媛銀行	本店営業部	普通	6535531
○愛媛信用金庫	城東支店	普通	0224135

※口座名は『社会福祉法人 愛媛県社会福祉協議会 会長 野本武男』
※振り込みは『ボランティア派遣の募金払込通知票』をご使用いただくか、各銀行の窓口からお願いします。(振込手数料は無料です)

■お問い合わせ 愛媛県社会福祉協議会
(☎921-8912) へ。

ふれあい・いきいきサロン紹介

いきいきサロン稲荷西

(中村 稲荷)

私たちのサロンは、自宅でとれた野菜や果物を使って、おいしい料理やデザート、佃煮、漬物を作ることが多く、みんなで楽しみながら集まっています。

いつもは舞踊を見たり、紙芝居を読んでもいただいたりして喜んでいましたが、今日は、いつまでも元気でいられますように…と願いを込めて七夕さまの笹飾りをし、各家庭に持ち帰りました。

来月はお月見会を楽しみにしています。

(代表 藤谷博子さん)



いきいきわくわくサロン

(大平 大地蔵)

大地蔵は大平地区の真ん中に位置し、会員17名ボランティア10名で今年9年目を迎えます。皆さんに喜んでもらい、また一緒に楽しめるサロンを目指して頑張っています。

最大の行事は、七夕祭りです。前日から自宅や集会所で飾りを作り、当日は保育所園児、放課後児童クラブ、地域の方など大勢の協力により立派な七夕の完成です。大竹10本に飾りをつけ、通りに立てます。みんなの心がひとつになり、充実した気持ちにさせてくれます。今年もまた、みなさんの笑顔に出会え、楽しいサロンとなりました。

(代表 井ノ口瑞さん)



まごころ銀行

「寄付ありがとつぎいきました」

次の方から社会福祉協議会「まごころ銀行」へ善意の寄付をいただきました。皆さまからいただいたこの善意は、地域福祉活動の支援等に活用させていただきます。(6月・7月受付分)

《一般寄付》

○キクヤ化粧品店様・美容室M&Y様・
アニニュー伊予店様(3店合同)
○大正琴一同様

《香典返し》

○重松 理道様(八倉) 亡母 マス工様
○村田 学様(下吾川) 亡祖母 山本コスエ様
○市田 慎二様(中山町出淵) 亡父 利一様
○窪中 修一様(中山町出淵) 亡母 トキ子様
○宮田 作美様(中山町出淵) 亡夫 一見様
○渡邊 正人様(稲荷) 亡父 俊勝様

※個人情報保護のため、ご了承ください。
だいている方のみ掲載しています。

ひとりで悩まないで…お気軽にご相談ください。

心配ごと相談 13:30~16:00

市内の民生児童委員さんなどが、家庭のこと、人生のこと、日常生活の悩みごと・困りごとなどの相談に応じます。

伊予事務所

- ・毎月第2・4・5水曜日
- ・伊予市社会福祉協議会相談室

9月	14日、28日
10月	12日、26日
11月	9日、30日

中山事務所

- ・毎月第2木曜日
- ・中山地域事務所2階 第1小会議室

9月	8日
10月	13日
11月	10日

双海事務所

- ・毎月第2水曜日

9月	14日	下灘コミュニティセンター相談室
10月	12日	双海保健センター相談室
11月	9日	下灘コミュニティセンター相談室

弁護士無料相談 13:30~16:00

《完全予約制 ☎982-0393》

9月	7日、21日
10月	5日、19日
11月	2日、16日

- 毎月第1・3水曜日
- 初めての相談のみ
- 伊予市社協 伊予事務所 本館(米湊723-1)
- 南法律事務所 所属弁護士1名
- 相談時間は25分

訪問介護員(臨時・パート)登録のお知らせ

■応募資格

- 介護福祉士・ホームヘルパー2級以上・看護師等のうちどれかに該当する者
- 普通自動車または原付バイクの運転ができる者

■その他

- 常時登録を受け付けます。(土・日・祝祭日を除く8:30~17:30)
- 登録した方が全員雇用されるとは限りませんので、あらかじめご了承ください。

- 登録有効期間は、申し込みをした日から1年間です。

■詳しくは…

- 伊予市社協ホームページ「職員登録情報」をご覧ください。<http://www.iyo-shakyo.jp/>

■お問い合わせ

- 伊予市社協 伊予事務所 分館
(☎982-0393)へ。



今月のひとりと

自然災害はいつ、どこで発生するか分かりません。特集で作成した“多機能防災頭巾”を学校や職場の椅子の背もたれや座布団にして備えておくといいのでは…と思いました。家にある少し古いタオルで作ってみませんか？